

CPDS認定 オンライン LIVEセミナー 説明資料



兵庫県土木施工管理技士会



CPDSユニットを取得したいけど
セミナーが近場で開催していない...
なるべく現場を離れたくないな...

インターネット学習には
取得に上限があるし
上限がないCPDSユニットも
取得しておきたいな...



その問題、**オンラインLIVEセミナー**で**解決**しませんか？

オンラインLIVEセミナーとは？

- ① 主催者が指定した日時で開催される、インターネットで受講するセミナーです。
- ② インターネット学習とは異なり、ユニットの取得に上限がありません。
(ただし、同じプログラムの受講は、学習履歴でユニット計算時に除外されます。)
- ③ オンラインで受講できるため、会場に出向く必要はありませんが、開催される日時は決まっているため、受講者はセミナーにスケジュールを合わせる必要があります。
- ④ LIVEセミナー主催者は、受講者が受講している姿を常にモニターで確認し
1時間に1度、キャプチャーで記録し、JCMに報告をする義務があります。
受講者は、カメラ付きのパソコン、またはカメラ内蔵のパソコンやタブレットを用意
できることが受講の条件となります。
- ⑤ 受講者は、主催者が指定した会議用ソフト(Zoom等)をインストールする必要があります。

令和5年度より引き続き、(株)サイエンステックと提携し
令和7年度中に合計11回、定員各30名で、受講料を助成します。

開催日	曜日	講師名	プログラム名称
6月24日	火	後藤	3D初歩から4D(Step3D)動画、発注者との3D共有、爆誕3D・AI
7月25日	金	前田	優良工事表彰への道：戦略と実践研修
8月29日	金	藤本	チーム結束力を強くし、安全性を高める安全教育
9月26日	金	美月	発注者側の立場から見た「橋梁の補修・耐震施工の知識とポイント」・ ICT活用型工事の課題とポイント」
10月10日	金	伊藤	安全管理の『労使一体』と『P-D-C-A』
11月6日	木	美月	発注者側の立場から見た工事成績で評価されやすいコンクリート施工(DX)
12月5日	金	梅原	国土強靱化を支える建設業の役割と技術研鑽
12月19日	金	肥後	コンクリート施工におけるリスクマネジメント
1月16日	金	梅原	建設技術者のSDGs・DX・評価点アップ
2月13日	金	美月	発注者側の立場から見た「橋梁の補修・耐震施工の知識とポイント」・ ICT活用型工事の課題とポイント」
3月6日	金	森	『安全管理の現状と今後の動向』

受講費用について

サイエンステック
に直接申込



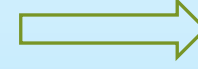
サイエンステックに
11,000円支払い



兵庫県土木
技士会に申込



兵庫県土木技士会に
6,000円支払い



**5,000円安く
受講できる**

サイエンステックに直接申し込むと、受講料は11,000円ですが
兵庫県土木技士会 事務局にお申込みいただくと

当技士会の会員に限り、通常の約半額で受講することができます。

(当技士会が受講費用を助成します。)

CPDSユニットの取得にお役立てください。



**会員
特典**

必要なもの

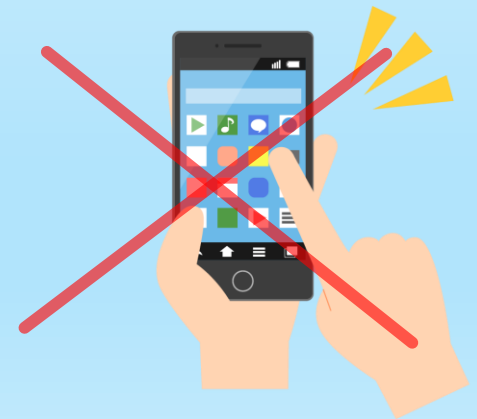
セミナー受講権利

撮影してから1年以内の受講者の写真データ

※ご本人様確認用ですので、証明写真の形式でなくても結構です。

インターネットに接続された、Zoomで動画視聴が可能なパソコン
または10インチ以上のタブレット

※ (一社)全国土木施工管理技士会連合会の規定により、
スマートフォンでの受講は不可



以下は、主催者から受講者への注意事項です。全てを承諾のうえ、チェックを入力してください。

- ☐ インターネットに接続された、Zoomで動画視聴が可能なパソコンまたは10インチ以上のタブレットをご用意ください。
- ☐ 1名につき1台の端末をご用意ください。同じ会社の方であっても、1台の端末で複数名の受講は認められません。
- ☐ 同一年度内に同じ学習タイトルを選択しないでください。全く同じ学習タイトルを2回以上受講されてもユニット取得の対象外となる場合があります。
- ☐ JCMの規定により、スマートフォンでの受講は認められておりません。
- ☐ JCMの規定により、主催者は、受講者が離席せずに受講していることを確認する義務があります。また、セミナー中の映像を録画し、主催者が常時、モニタリングを行います。
- ☐ Zoomのご利用が初めての方は「Zoomアプリ」をインストールし、受講当日までに、カメラとオーディオのテストを実施してください。(ブラウザでの参加はできません。)
- ☐ セミナー当日は、30分前よりセミナールームの待機室へ入室できます。15分前までにご入室ください。氏名照合を行って本ルームへの入室を許可します。
- ☐ セミナー開始10分前に、待機室への入室を締め切ります。一度参加された方の再入室も出来ませんのでご注意ください。
- ☐ CPDSユニットの付与は、主催者が学習履歴の代行申請を、セミナーの翌営業日までに行います。正確なCPDS個人ID(技術者証登録番号 数字のみ4桁～6桁)を申請してください。
- ☐ 原則、受講証明書は発行いたしません。発行を希望される場合、発行手数料(1通あたり税込550円)が必要となります。

申込フォーム内に 明記している注意事項

申込フォーム内に 明記している免責事項

以下は、主催者から受講者への免責事項です。全てを承諾のうえ、チェックを入力してください。

- ☐ Zoomセミナーを利用する際のインターネット接続費用、通信費用等は受講者の負担であり、当運営会社はこれらの費用の一切を負担いたしません。
- ☐ 受講者の受講環境やインターネット通信状況によってはセミナーにご参加いただけない、接続が不安定になる、映像や音声鮮明に上映されないなどの事態が発生する可能性があります。この場合、運営会社は一切の責任を負いません。
- ☐ 以下の場合もセミナーを中止、延期、または中断する場合があります。
- ☐ 1：運営事務局側のコンピュータ、通信回線等の事故、障害が発生した場合。
- ☐ 2：講師側のコンピュータ、通信回線等の事故、障害が発生した場合。
- ☐ 3：講師の不測の事故、病気、慶弔等により実施が困難である場合。
- ☐ 4：「Zoom」の不具合、メンテナンス等によりセミナーの提供が停止される場合。
- ☐ 5：その他、運営事務局が開講が不可能、あるいは不適切と判断した場合。

申込フォーム内に明記している CPDS付与に関する注意事項

以下の場合、CPDSユニットを付与できません。全てを承諾のうえ、チェックを入力して下さい。

- ☐ 遅刻、または途中退席をされた場合
- ☐ ネットワーク障害等により、接続が切断され5分以上復帰できなかった場合
- ☐ 5分以上離席された場合
- ☐ 映像が非表示になって5分以上経過した場合
- ☐ その他の理由により、主催者にて在席の確認ができなかった場合

当技士会事務局から受講者への注意事項

**Zoomのインストール、ソフトの操作等について
当技士会事務局では一切サポートはいたしません。**

**令和7年度より、申込締切日時以降の受講者の変更は承れません。
また、受講料の返金も承れません。**

**受講者の方の顔写真は、本人確認のため、主催者に共有します。
(セミナー終了後、お預かりした写真データは削除します。)**

**替え玉受講など、不正が1件でも発覚した場合
オンラインLIVEセミナーは今後、開催ができなくなります。
必ずご本人が受講してください。**

**JCMは、ながら学習(車の運転や別の作業をしながら等)を認めていません。
講習に集中できる環境での学習に努めてください。**